

イチオン  
イベント

# 朝霧ナビゲーションパークへ!

村越 真

朝霧ナビゲーションパーク記念大会 2014年10月18日(土)・19日(日) 静岡県富士宮市

ナビゲーションスポーツ  
の新たな一歩がここから始  
まる!

朝霧ナビゲーションパーク記念大会  
2014年10月18日(土)・19日(日)  
静岡県富士宮市

## ナビゲーションスポーツの メッカが朝霧に誕生する!

朝霧野外活動センターは、2007年よりロゲイニング、クイック0など各種ナビゲーションスポーツを統合したイベント「オリエンテーリング in 朝霧」を開催してきた。

センター敷地内にはスプリント仕様の地図もある。いずれも、自然体験におけるナビゲーションスキルの意義を高く評価してのことである。これらの活動を踏まえて、同センターでは、ナビゲーションスポーツのプログラムを施設にすればいつでも体験できるように固定プログラム化する「朝霧高原ナビゲーションパーク構想」を企画し、スタートさせた。

この構想を記念し、より多くのオリエンティアに同センターを知ってもらい、オリエンテーリング合宿等に活用してもらおう、そのような狙いの下に企画されたのが、本大会だ。

プログラムは、土曜日のスプリントと、日曜日のロングからなる。いずれも公認大会で、スプリントは全日本選手権も兼ねている。



朝霧野外活動センターの前庭には、クイック0®も実施できる半常設コースが準備されている。同センターはこうした一般へのナビゲーションスポーツの普及にも熱心だ。スプリントでは、この場所でラビリンス区間が設定されるかもしれない。

## 施設の魅力を最大限に活用!

同センターの敷地を利用したスプリントは、コースプランナー田島利佳に、同じみちの会の吉田勉(元日本代表コーチ)がコントローラとして着く。キャンプ場のテント群、センター棟の前庭を使ったラビリンス区間など、様々な趣向を凝らし、グローバルスタンダードのスプリントを提供する予定である。

もちろん、一般クラスの参加者は、エリートの予選・決勝をトレイン内で見学したり、レース後にタイムトライアルで腕試しすることもできる。

また、翌日のロングに参加する選手の多くが同センターに宿泊することが予想されるので、センターの視聴覚ホールを利用したスプリント上位者のルート解説やオリエンテーリングワンポイント技術アドバイスなど、夜のメニューも充実しているのは、自然体験施設を使っていればこそである。オリエンテーリングの魅力を丸2日間堪能し、センターのナビゲーションスポーツへの思いをぜひ体感してほしい。

その上、公立施設なので、1泊2食つきでもたったの3000円。遠征続きのお財布にも優しい。



ロングが開催される山麓の森。適度にラフな植生は、より高いナビゲーションテクニックを要求する。

## 地図、コースともに自信作

翌19日は東方約3kmの富士西麓の全くニュートレインでの本格的ロングである。このエリアは概ね上井出財産区で、針葉樹の植林が覆っている。富士山の堆積物による地形はこれまで開発された南麓同様の微地形を織りなしている。

2011年の全日本大会同様、調査にはレーザー測量の原図とアジア航測が開

発した赤色立体地図が最大限に駆使され、西村徳真氏のNishiProによる最高品質の地図が提供される見込みである。

コースプランナーは日本代表の小泉成行が、昨年の中日東海に引き続いて務める。ダイナミックな直進と微地形を利用したファインなナビゲーションの切り替えを要求される本格的なロングのコースが提供されるだろう。



同エリアのレーザー測量データから作成した1m!等高線。幾何学的には申し分ない精度の原図にNishiProの手が入る

(村越 真)